

平成 28 年 9 月 29 日

千代田化工建設株式会社  
IR・広報・CSR セクション**海洋資源開発の EPCI 遂行会社  
「EMAS CHIYODA Subsea」社への日本郵船の資本参加手続きの完了について**

Ezra Holdings Limited(本社:シンガポール、グループ代表 兼 代表取締役社長:ライオネル・リー、以下「Ezra 社」)、千代田化工建設株式会社(本社:横浜市 代表取締役社長:澁谷省吾、以下「千代田」)、および日本郵船株式会社(本社:千代田区 代表取締役社長:内藤忠顕、以下「日本郵船」)の三社は、日本郵船の EMAS CHIYODA Subsea(以下、「ECS 社」)への資本参加手続きが完了したことをお知らせいたします。

日本郵船の資本参加後の、ECS 社の出資比率は以下のとおりです。

Ezra 社	40 %
千代田	35 %
日本郵船	25 %

ECS 社は、本年 3 月 31 日、海中・海底(サブシー)関連設備の設計、調達、建設、据付(EPCI)業務の遂行を目的として、千代田と Ezra 社により設立されました。千代田の設計能力、メジャーを中心とする顧客ネットワークや機器資材の調達力を含む大型プロジェクトの遂行能力を相乗的に活用することによって、より大型で複雑なプロジェクトの遂行と幅広いサービスの提供が可能となりました。本年 6 月には、サウジアラムコ社より、ECS 社と L&T Hydrocarbon Engineering 社(Larsen & Toubro 社の 100%子会社)とのコンソーシアムが、サウジアラビア王国における Hasbah 海洋ガス田開発(第 2 フェーズ)に掛かる設計・調達・建設・据付(EPCI)業務を受注いたしております。

このたび、国際的な海上運送業において 130 年以上の実績を有する日本郵船が資本参加することにより、ECS 社の更なるグローバルな事業展開と、海洋資源開発事業におけるリーダーシップの発揮が果たせるものと考えています。

<日本郵船の概要(同社ホームページより)>

- (1) 創立: 1885 年
- (2) 事業内容: 国際的な海上運送業を主とした総物流事業および客船事業、ターミナル関連事業、海運周辺事業、不動産業、その他の事業など
- (3) 連結売上高: 2 兆 2,723 億円(2016 年 3 月末時点)
- (4) 連結従業員数: 34,276 人(2016 年 3 月末時点)
- (5) 運行船舶数: 782 隻(2016 年 3 月末時点)

以 上

---

この件に関するお問い合わせ先 : IR・広報・CSR セクション 塚本 朋之 / 横田 令子  
電話: 045-225-7734 FAX: 045-225-4962  
URL: <https://www.chiyoda-corp.com/contact/index.php>